

令和元年度 第2回 宇都宮市冒険活動運営協議会次第

日 時 令和2年2月6日(木) 9:30～11:00
会 場 宇都宮市冒険活動センター 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 報告事項

- ・令和元年度事業経過報告について

(2) 協議事項

- ・令和2年度事業計画(案)について
- ・冒険活動運営協議会の持ち方について

(3) その他

4 閉 会

令和元年度第2回冒険活動運営協議会

令和2年2月6日（木）宇都宮市冒険活動センター

報告事項 令和元年度事業経過報告

(1) ねらいにせまる冒険活動教室の実施

○小学校・中学校との連絡・相談の充実

※冒険活動教室の実施状況（1/31現在）

中学校 全25校実施済
うち1校、豊郷中（9月9日～11日実施予定）
1日短縮で実施
（9月9日（月）台風による全市一斉休校のため）

小学校 13校未実施 54校が予定通り実施
御幸小（12月17日～19日実施予定）は、
インフルエンザによる学級閉鎖のため延期
延期先：3月5日（木）～7日（土）

令和元年度事業経過報告 学校受入事業

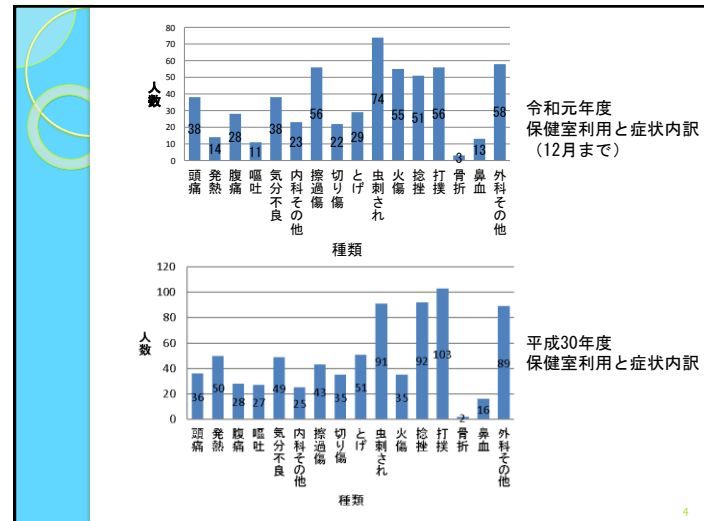
◇ 保健室利用状況

令和元年度（12月まで）保健室利用者数（延べ人数）
569名（内科 15名 外科 417名）

病院受診

- ・児童生徒8名
- 切創 1名（登山中、転倒し後頭部を切る）
- 熱傷 2名（野外炊飯中、鉄板を素手で触る）
- 挫創 1名（わんぱく広場でスライディング）
- 角膜損傷（疑い） 2名
- 喘息 1名、 毛虫刺され 1名

平成30年度 保健室利用者数（延べ人数）
772名（内科 215名 外科 557名）



令和元年度事業経過報告 学校受入事業

(1) ねらいにせまる冒険活動教室の実施

○出前授業・保護者説明会等への参加の推進

今年度実績 小学校 18校で実施。
アンケート実施し、好評を得た。
次年度も希望多数。

- ・保護者対象の説明会。
- ・児童対象の説明会。
- ・児童と保護者対象の説明会。
- ・レクリエーションを行う出前授業。

5

令和元年度事業経過報告 学校受入事業

(1) ねらいにせまる冒険活動教室の実施

○冒険活動教室
事前・事後用指導用ワークシートの開発

- ・各学校で利用できるよう教職員用グループウェア（ミライム）に掲載（ダウンロード可能）
- ・アンケートより、効果的に利用している学校も出てきている。

○イニシアティブゲームのウォール増設


- ・1基増設し、合計3基になり、学校のニーズに答えられるようになった。

6

令和元年度事業経過報告 学校受入事業

○小学生・中学生対象の新アクティビティの開発と準備

中学生対象：新アドベンチャーゲームとして、「垂直降下」「ジャイアントラダー」の開発。



安全対策も図り、西消防署の方に見ていただき、実施可能との見解をいただいた。
道具の準備、研修会を積み、来年度には提供できる準備が整った。



7

令和元年度事業経過報告 学校受入事業

○小学生・中学生対象の新アクティビティの開発と準備

小学生対象：「木のぼり&ジップライン」の開発

ワイヤーを張り、木の上の足場が出来上がり、必要な道具もそろった。
今後は、安全点検を実施する。
来年度には提供できる準備が整った。

8

令和元年度事業経過報告 学校受入事業

(2) 研修会の充実

- 引率者対象の指導者研修会の充実
 - ・小学校指導者研修会 5回実施。満足度 98%
 - ・中学校 事前、最終打ち合わせ時、訪問
- 市内教職員を対象とした自然体験活動研修会の開催
- 栃木県小学校教育研究会特別活動部会との連携
 - 8月8日(木)実施 アイスブレイクの講義と研修
 - 70名以上の先生方が参加
 - 職員2名、講師：大矢先生(陽南小)
(冒険OB)
 - 大好評を得た。研修会に活用。

令和元年度事業経過報告 学校受入事業

(2) 調査研究の実施及び成果の提供

1月24日(金)栃木県教育研究発表大会

道徳教育部会
実践発表 「道徳性を育む体験活動
～冒険活動教室の実践から～」

本市児童の高い実践性が確認された。

冒険活動教室への満足度が高い児童生徒ほど、
道徳的実践力が高い。

研究結果の報告
今後、校長会での報告、各学校へ報告

令和元年度事業経過報告 学校受入事業

『冒険活動教室が児童生徒の道徳性に及ぼす効果』について

主として自分自身に関すること
だれも見えていないところでも、やっつけていけないことがある。
← 低い 高い →

満足度	高い	低い
↑	7%	84%
↓	6%	70%
満足度	高い	低い
↑	10%	17%
↓	23%	60%

主として人との関わりに関すること
どんなことでも話せる友だちがいる。
← 低い 高い →

満足度	高い	低い
↑	2%	73%
↓	6%	47%
満足度	高い	低い
↑	9%	39%
↓	17%	58%

主として集団社会との関わりに関すること
おうちでは自分のできるお手伝いをしている。
← 低い 高い →

満足度	高い	低い
↑	10%	56%
↓	3%	36%
満足度	高い	低い
↑	14%	29%
↓	25%	46%

主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること
山や川に遊びに行ったら、その場所をよさないうちに心がけている。
← 低い 高い →

満足度	高い	低い
↑	2%	81%
↓	6%	60%
満足度	高い	低い
↑	10%	52%
↓	17%	55%

令和元年度事業報告 学校受入事業

(4) インターンシップの受入協力

- 中学生の宮っ子チャレンジ
 - 12校、53人の参加
(感想より、良い体験を提供できている)
- 高校生、大学生のインターンシップ
 - 高根沢高校 生徒3人
- 教員社会体験研修
 - 教職5年目、10年目研修

令和元年度事業経過報告 主催事業

① 一般公募事業の企画立案の工夫

家族ふれあいキャンプ

5/4 (土) ~ 5 (日) 1泊2日
参加者 15家族 57名





13

令和元年度事業経過報告 主催事業

家族ふれあいキャンプ

今後の課題, 改善点等

- ・初めてのGW中の開催であったが, 45家族166名の応募があり, 事業に対するニーズ, GW中の開催の効果を感じた。
- ・できるだけ多く参加いただけるよう考えたいが, 参加者の安全確保を考えると参加者数を15組程度としての継続がよいと思われる。

14



令和元年度事業経過報告 主催事業

① 一般公募事業の企画立案の工夫

冒険キャンプ

「わ」 ~ 友との輪 自然との和 4つの「わ」 ~

8/7 (水) ~ 9 (金) 2泊3日
参加者 小学 5年生 ~ 中学 3年生 53名
(前年比 7名増)

~ 友との輪 自然との和 4つの「わ」 ~

15

令和元年度事業経過報告 主催事業

冒険キャンプ

07バートレッキング



野外炊飯



こけのテラリウム作り



イニシアティブゲーム



16

令和元年度事業経過報告 主催事業

冒険キャンプ

今後の課題、改善点等

- アンケートの結果から参加者の満足度が高いことがうかがえるため、今後も事業の継続が望ましいと考える。
- 定員50名を超える53名の参加者であったが、宿泊や活動、専門指導員8名という人数を考えると適正な人数であると思われる。専門指導員10名であれば、60名くらいまでは可能と思われる。
- 天気に恵まれ、2日目の川の活動が、数年ぶりに実施でき、充実した活動となり、参加者の満足度も高かった。川の活動も職員体制が適正であったため、協力・連携して安全に対応することができた。

17


令和元年度事業経過報告 主催事業

① 一般公募事業の企画立案の工夫

ちびっこキャンプ

チャレンジ
～ わくわく どきどき はじめの一步 ～

① 8/24 (土) 日帰り
② 9/21 (土)～22日 (日) 1泊2日
参加者 小学校 1年生・2年生
日帰り 22名、宿泊 23名 (応募 96人)



18

令和元年度事業経過報告 主催事業

ちびっこキャンプ



19

令和元年度事業経過報告 主催事業

ちびっこキャンプ

今後の課題、改善点等

- 来年度、参加費の検討が必要。
- 需要はあるが、今年度の支援体制を考慮すると定員増は難しい。ただし、職員体制を整えば、1グループ (8名) 増は可能だと考える。
- ボランティア2名の協力のもと、滞りなく実施ができた。


20

令和元年度事業経過報告 主催事業

① 一般公募事業の企画立案の工夫



もりであそぼう

12/8 (日) 日帰り
参加者 小学校3・4年生 25名
(応募54名)



今後の課題、改善点

- ・キャンセルを見越して26名の参加者をとったが、参加申込締切日までに3名のキャンセルがでたので、繰上げ当選を含め当日は25名の参加であった。
- ・次年度も、キャンセルがでることを考慮し、同様の対策が必要である。

令和元年度事業経過報告 主催事業

① 一般公募事業の企画立案の工夫

参加者へ満足度アンケートを実施

その結果

満足度 96% (満足, やや満足)
90% (満足)

↓



満足度の高い主催事業が開催できた

令和元年度事業経過報告 主催事業

② 施設の周知及び利用促進

子どものもりフェスティバル

10/20 (日) 日帰り
参加者 約1,300名
(前年度比 約100名減)



令和元年度事業経過報告 主催事業


子どものもりフェスティバル


体験活動協力団体等

- ・ 篠井地区老人会
- ・ 宇都宮市ベエゴマ協会
- ・ 宇都宮市レクリエーション協会
- ・ 宇都宮市ネイチャーゲーム協会
- ・ 宇都宮市立南図書館おはなしボランティア
- ・ 自衛隊栃木地方協力本部
- ・ 那須アウトバックツアーズ
- ・ 有限会社ネイチャープラネット
- ・ CONE (NEAL) リーダー
- ・ 職員08


計55名



令和元年度事業経過報告	主催事業
<p>子どものもりフェスティバル</p> <p>物販および物品等提供協力団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・篠井地区ゆたかなまちづくり協議会 ・イートランド株式会社 ・宇都宮ヤクルト販売株式会社 <p>和太鼓演奏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和太鼓キッズゆりかご 	
	

令和元年度事業経過報告	主催事業
<p>② 施設の周知及び利用促進</p> <p>南図書館パネル展 3/11(水)～15(日)</p> <p>3/15(日)にクラフトを実施予定。</p>	
	

令和元年度事業経過報告	主催事業
<p>③ 地域との連携及び活用</p> <p>篠井地域との連携(人材, 食材, 自然の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校受入 <ul style="list-style-type: none"> まちづくり協議会との連携 手ぶちうどんづくり等 栃木県林業センターの協力 クラフト材料の加工・材料の提供 ・下野三楽園との連携事業の検討 <p>機会があればと無理なく情報提供を行っている。</p>	

令和元年度事業経過報告	主催事業
<p>④ 指導者養成事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宇都宮大学との連携(野外教育) <ul style="list-style-type: none"> 8月6日(火)～9日(金)で実施 3泊4日 	
	
<ul style="list-style-type: none"> ○養成指導者の活用(NEAL研修受講者) <p>主催事業への協力依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> 「もりであそぼう」 2名協力 「家族ふれあいキャンプ」 2名協力 「子どものもりフェスティバル」 16名協力 	

令和元年度事業経過報告 一般受入事業

○ 一般受入事業
公園内の設備の充実・安全管理

○安全マニュアルの見直し, 安全点検の充実【拡充】


- ・危機管理マニュアルの策定, 見直し
- ・冒険活動センターにおける熱中症対策マニュアルの策定
- ・土砂災害避難計画の見直し, 避難体制の確立
備蓄品の確保 (食料200食分・水720本)
- ・ロッジA棟手すり改修 (全棟終了)
- ・常設テント外張り更新 (3張分)
- ・園内の間伐

29

令和元年度事業経過報告 一般受入事業

○ 一般受入事業
公園内の設備の充実・安全管理
設備・整備の充実

- ・わんぱく広場の水道に屋根設置
- ・わんぱく広場のらせん階段修繕
- ・駐車場入口ゲートのリニューアル
- ・冒険広場 ベンチの増設
- ・登山道整備
国有林伐採が終了し, 封鎖していた登山道の整備並びに新設登山道の整備



30

令和元年度事業経過報告 一般受入事業


公園内の設備の充実・安全管理

○台風19号の被害状況について

- ・園内の被害状況

○土砂被害等

- 冒険広場 新設ウォール付近 土砂崩れ
- 冒険広場上部～登山道入り口 深い溝
- 吊り橋下 小川幅広がる
- 洞くつ～調整池 土砂崩れ



令和元年度事業経過報告

○台風19号の被害状況について

- ・園外 (登山道) の被害状況




令和元年度事業経過報告

○台風19号の被害状況について

- ・園外（登山道）の被害状況



33

令和元年度事業経過報告 一般受入事業

施設広報

- ・南図書館パネル展でのPR
3月11日（水）から15日（日）で実施
- ・市ホームページでの情報の提供、広報誌、メディアなどの活用

サービス（おもてなし）の充実

- ・事前打合せ、下見、活動紹介の充実
- ・リーダーバンク事業の紹介
今年度 28団体 ～ 135名の指導者を紹介
（昨年同様の人数）

34

協議事項 令和2年度事業計画（案）

ア 学校受入事業

○学校利用調整委員会を経て、来年度の日程の決定
<別紙参照>

市内の学校受入日数	166日
休館日（月曜日）受入	7日間

◇ ねらいに迫る冒険活動教室の実施

- 事前・最終打合せの充実【拡充】
事前・事後の指導用ワークシートの活用
- 出前授業、保護者説明会等への参加の推進【拡充】
- 新アクティビティの実施【新規】
 - ・小学校 1種目、中学校 2種目の提供

35

令和2年度事業計画（案）

ア 学校受入事業

◇ 研修会の充実

- 引率者対象の指導者研修会の充実【継続】
 - ・実技研修がプログラムに生かされるよう
午前：実技研修、午後：プログラム相談
 - ・キャンドルファイヤーは、演習として展開案の作成を実施
 - ・アイスブレイクの紹介と実践
- アクティビティ研修の開催【継続】
 - ・8月19日（水）実施予定
新採～3年目くらいの先生方が参加しやすい日程
や内容で実施
学級づくりに役立つリクリエーション指導法

36

協議事項 令和2年度事業計画（案）

イ 主催事業

◇ 魅力ある主催事業の展開

<一般公募事業>

○家族ふれあいキャンプ（5月4日～5日 1泊2日）
ゴールデンウィーク期間の実施

○冒険キャンプ（8月11日～13日 2泊3日）
宇都宮大学「野外教育」8月10日～13日 3泊4日
*オリンピック期間を外した日程

○ちびっこキャンプ（1回目：8月22日 日帰り）
（2回目：9月26日～27日 1泊2日）

○もりであそぼう（12月6日 日帰り）

37

協議事項 令和2年度事業計画（案）

イ 主催事業

<利用促進事業>

○子どものもりフェスティバル

- ・新たにアウトドア関係の協力を増やして実施
- ・活動場所の調整
- ・活動内容の精選

実施時期 10月18日（日） 10時～15時30分

○パネル展

- ・南図書館エントランスホール利用

実施時期 3月10日（水）～14日（日）

38

協議事項 令和2年度事業計画（案）

イ 主催事業

<指導者養成事業>

○自然体験活動指導者養成研修会（隔年実施）

- ・近年、こちらがターゲットと考える若者（学生も含め）の参加が少ない。
- ・来年度は参加が増えるよう大学との連携を図る（探る）期間とする。
- ・実施時期は設けず、個別相談とする。
- ・要望が多い時には、臨時開催する。

◇NEALリーダーの資格が取れるので、大学と連携を検討。

◇NEALリーダーの取得について、他団体ではどのように扱っていて、取得のニーズの有無の確認。

◇ネイチャープラネットなどと連携を図る。

39

協議事項 令和2年度事業計画（案）一般受入事業

ウ 一般受入事業

◇ 公園内の設備の充実・安全管理

○安全マニュアルの見直し、安全点検の充実【拡充】

- ・危機管理マニュアルの見直し、更新。
- ・土砂災害避難計画の見直し、更新。
避難体制の確立。
- ・専門業者への安全点検の依頼。

○園内設備更・園内環境整備【拡充】

- ・常設テント外張り更新（3張分）
- ・園内の間伐（森の管理）
- ・登山道整備

40

協議事項 令和2年度事業計画（案）一般受入事業

- パネル展，HP等での情報発信【継続】
- サービス（おもてなし）の充実【継続】
 - ・入所，炊飯場利用時のオリエンテーションの充実
 - ・リーダーバンク事業の紹介

41

協議事項 令和2年度事業計画（案）

- エ その他
 - 調査研究の実施及び成果の提供【継続→拡充】
 - ・3年間の調査研究のまとめ
 - ・教育効果の新アンケート内容の検討，準備
 - 宇都宮大学，篠井地区との連携【継続→拡充】
 - ・集中講義「野外教育」の実施
宇都宮大学と群馬大学共同の自然体験活動
 - ・インターンシップの受け入れ
他大学生の受け入れの強化
 - ・まちづくり協議会との連携
 - ・林業センター，森林組合との連携
(輪切りづくり，クラフト材料，木材加工等)
何か良いクラフト材料はないか

42

協議事項

- エ その他
 - 職員人材の確保の問題（慢性的な人手不足）
 - ・指導支援の中心となる嘱託員 2名欠員の8名
 - ・補助支援にあたる臨時職員については高齢化
月10日以上勤務する臨時職員の平均年齢62.3歳
学生を含む20代の臨時職員の月平均出勤数2.5日
- ◇大学との連携
 - ・共和大学の授業で冒険活動センターでの取り組みについて紹介並びに職員募集（12月実施）

43

協議事項 冒険活動運営協議会の持ち方について

- ・例年の開催時期（6月と12月の2回）
- ・来年度は，2年の任期が終了し，新たに委員委嘱
- ・次年度の学校利用計画が出来上がるのは12月末

<会議内容>

- 第1回：前年度事業報告（平成30年）
新年度事業計画（令和元年）
その他，協議事項
- 第2回：今年度事業経過報告（令和元年）
次年度事業計画案について（令和2年）
その他，協議事項

- 今回の開催時期，1月下旬～2月上旬であれば，1回で内容をカバーでき，次年度の計画についても，よりアドバイスをいただきやすいと考える。
- 特別な事情により会議が必要な際は，臨時で開催。

44

R2年度利用計画(案)

資料1

2020/4/1

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	水	金		月		水		土		火	
2	木	土		火		木		日		水	
3	金	日	憲法記念日	水		金		月		木	
4	土	月	みどりの日 家族キャンプ	木		土		火		金	
5	日	火	こどもの日 家族キャンプ	金		日		水		土	
6	月	水	振替休日	土		月		木		日	
7	火	木	適応支援教室	日		火	小水泳 適応支援教室	金		月	
8	水	金	1学期始業式 小指導研③	月		水		土		火	
9	木	土	入学式(中)	火		木		日		水	
10	金	日	入学式(小)	水		金	宇河総体	月		木	
11	土	月		木		土	宇河総体	火		金	
12	日	火		金		日	宇河総体	水		土	
13	月	水		土		月		木		日	
14	火	木	小指導研②	日		火	小・水泳予備	金		月	
15	水	金		月		水		土		火	
16	木	土		火		木		日		水	
17	金	日	中実技研	水		金		月		木	
18	土	月	東高附属中	木		土		火		金	
19	日	火		金		日		水		土	
20	月	水		土		月		木		日	
21	火	木		日		火	夏季休業日開始	金		月	
22	水	金		月		水		土		火	
23	木	土		火		木	海の日	日		水	
24	金	日		水		金	スポーツの日 東京オリンピック	月		木	
25	土	月		木		土	総体県大会	火		金	
26	日	火		金		日	(~31日)	水		土	
27	月	水		土		月	EC(小)	木		日	
28	火	木		日		火		金		月	
29	水	金		月		水	免許更新	土		火	
30	木	土		火		木		日		水	
31		日				金		月			

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	木	日		火		金		月		月	
2	金	月		水		土		火		火	
3	土	火	文化の日	木		日		水		水	
4	日	水		金		月		木		木	
5	月	木		土		火		金		金	
6	火	金		日		水		土		土	
7	水	土		月		木		日		日	
8	木	日		火		金		月		月	
9	金	月	1学期終業式	水		土		火		火	
10	土	火		木		日		水		水	
11	日	水		金		月		木		木	
12	月	木		土		火		金		金	
13	火	金		日		水		土		土	
14	水	土		月		木		日		日	
15	木	日	2学期始業式	火		金		月		月	
16	金	月		水		土		火		火	
17	土	火		木		日		水		水	
18	日	水		金		月		木		木	
19	月	木		土		火		金		金	
20	火	金		日		水		土		土	
21	水	土		月		木		日		日	
22	木	日		火		金		月		月	
23	金	月		水		土		火		火	
24	土	火		木		日		水		水	
25	日	水		金		月		木		木	
26	月	木		土		火		金		金	
27	火	金		日		水		土		土	
28	水	土		月		木		日		日	
29	木	日		火		金				月	
30	金	月		水		土				火	
31	土			木		日				水	

参考

宇都宮市冒険活動運営協議会設置要綱

(設置)

第1条 本市教育委員会は、冒険活動事業を実施するにあたり広く市民の意見を聴き、事業運営の円滑な推進を図るため、宇都宮市冒険活動運営協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 冒険活動事業に関すること。
- (2) 宇都宮市冒険活動センターの利用及び普及に関すること。
- (3) その他運営について重要な事項に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、委員13名以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育長が委嘱する。

- (1) 小学校及び中学校の代表者
- (2) 社会教育関係団体の代表者
- (3) 学識経験者
- (4) 公募により選考された者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱日から2年間とする。ただし、欠員を生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置き、委員がこれを互選する。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、スポーツ振興課冒険活動センターにおいて処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成8年7月5日から適用する。

附 則

この要綱は、平成11年7月1日から適用する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から適用する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から適用する。

附 則

この要綱は、平成20年6月1日から適用する。